



取扱説明書

このたびはビクター赤外線ワイヤレスマイク
WM-PH711/WM-PH712/WM-PH713/WM-PH714を
お買いあげいただきありがとうございます。



この製品には、ニカド電池を使用しております。ニカド電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
ニカド電池の交換及びご使用済み製品の廃棄に際しては、ニカド電池を取り出し、リサイクルにご協力ください。

安全上のご注意

■別冊の「電池の取扱いについてのご注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

⚠️注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

設置及び取扱い上のご注意

●本機をワイヤレスマイクシステムとして使用するには、下記の専用機器が必要です。その他の機器とは組み合わせても使用できません。

- 赤外線ワイヤレスマイクレシーバー WT-PH31/PH32
- 赤外線ワイヤレスマイクセンサー センサーカバー WT-PS31/PS32
- 赤外線ワイヤレスマイクチャージャー WT-D82/D84
- 赤外線ワイヤレスマイクチャージャー WT-C80

●本機は、赤外線を使用して音声を送信しています。使用できる部屋の大きさの目安は、赤外線の発光パワー（3、4ページ参照）の想定によって次のようになります。

発光パワーの想定	部屋の大きさの目安
High	20m × 20m まで
Low	15m × 15m まで

- 落下・机をたたく・投げ出す等の衝撃を加えたり、濡らしたりしないで下さい。内部の精密部品が損傷し、故障の原因となります。またマイクヘッドが変形したり、濡れたりすると音質が変わります。
- ハウリングを起こしやすくなりますので、スピーカーとの距離を離してご使用ください。
- 濡らす場合は、乾いた布か、水に濡らした布をよく絞って拭いてください。中性洗剤の洗剤、アルコール、シンナー類は、表面の塗装等が剥がれる恐れがありますので使用しないで下さい。

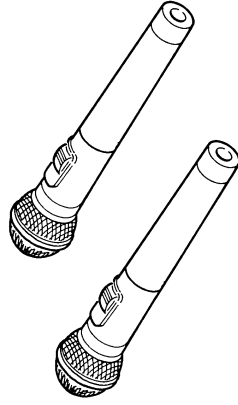
パッケージの内容

パッケージの内容は以下の通りです。開梱の際に必ずご確認ください。

品名	数量
赤外線ワイヤレスマイク WM-PH711/PH712/PH713/PH714	1
取扱説明書（本書）	1
電池の取扱いについてのご注意	1
保証書	1
サービスマニュアル	1
専用ニカド充電電池	1
電池ホルダー	1

取扱説明書

赤外線ワイヤレスマイク 型名 WM-PH711 WM-PH712 WM-PH713 WM-PH714



私たちは環境・資源を大切にしています。
この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙（古紙100%）
を使用しています。



—お買い上げありがとうございます—

△ご使用前に
この取扱説明書と別冊の電池の取扱いについてのご注意）をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
また、別冊の「電池の取扱いについてのご注意」は、必ずお読みいただき、安全にお使いください。
お読みになったあとには、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
製造番号は品質管理上、重要なものです。お買いあげの際は、本機の電池カバーの内部に製造番号が正しく記
されているか、また、その製造番号と保証書に記載されている製造番号が一致しているかお確かめください。

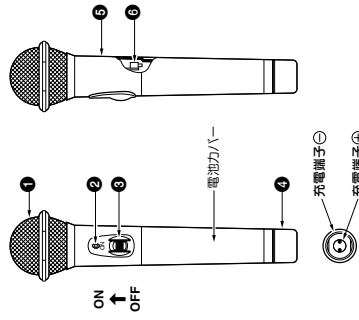
チャンネルと対応機種の一覧

本機を使用した赤外線ワイヤレスマイクシステムのチャンネルと各機種の関係は以下の通りです。

チャンネル	赤外線ワイヤレスマイク (マイク)	赤外線ワイヤレスマイク (レシーバー)	赤外線ワイヤレスマイクセンサー (センサー)	赤外線ワイヤレスマイクチャージャー (チャージャー)	センサーカラー
1	WM-PH711 赤外線ワイヤレスマイク (マイク) マイク 1 (※) チャンネル切替設定: 1	WF-PH31 チャンネル1と2に対応します	WF-PS31 チャンネル1と2に対応します	WF-D82またはWFD84	センサーカラー
2	WM-PH712 赤外線ワイヤレスマイク (マイク) マイク 2 (※) チャンネル切替設定: 2	WF-PH31 チャンネル1と2に対応します	WF-PS31 チャンネル1と2に対応します	WF-D82またはWFD84	センサーカラー
3	WM-PH713 赤外線ワイヤレスマイク (マイク) マイク 3 (※) チャンネル切替設定: 3	WF-PH32 チャンネル3と4に対応します	WF-PS32 チャンネル3と4に対応します	WF-D82またはWFD84	センサーカラー
4	WM-PH714 赤外線ワイヤレスマイク (マイク) マイク 4 (※) チャンネル切替設定: 4	WF-PH32 チャンネル3と4に対応します	WF-PS32 チャンネル3と4に対応します	WF-D82またはWFD84	センサーカラー

(注)本システムではチャンネル 1 に対向するマイクをマイク 1 と呼びます。マイク 2～マイク 4 についても同様です。

各部の名称とはたらき



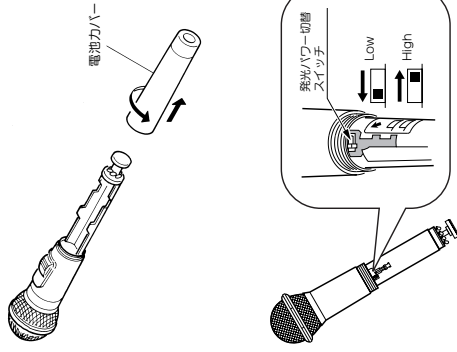
ご注意

- ご使用時は④赤外線発光部を絶対に当たらないで下さい。音声信号が送信されません。また、⑤副赤外線発光部を有効に使用するため、電池カバーを持つことをお勧めします。
- マイクおよびチャージャーの充電端子が汚れていると充電できず、その場合は柔らかい布で充電端子の汚れを落としてください。

発光パワー設定の手順

必ず電源スイッチをOFFにしておこなってください。故障の原因となります。

- 電池カバーを反時計方向に廻して下側に引いてはずしてください。



- 発光パワー切替スイッチを High または Low に設定します。各設定での仕様は以下の通りです。

発光パワーの設定	連続使用時間 (初回ニカド充電時)	使用できる部屋の大きさの目安
High	約5時間	20m×20m
Low	約8時間	15m×15m

出荷時は High に設定されています。

- 電池カバーを 1. と逆の手順で取り付けます。

1 マイクロホンヘッド

2 電源表示インジケータ

電源スイッチをONにすると緑に点灯します。電源表示インジケータが緑から赤に変わる、または赤で点灯する、あるいは全く点灯しない時は、電池の電圧が下がっています。

3 電源スイッチ

スイッチをON側にすると動作状態になります。

4 赤外線発光部 / 5 副赤外線発光部

ここから音声信号が赤外線として送信されます。

6 発光パワー切替スイッチ

赤外線発光部を切り換えます。

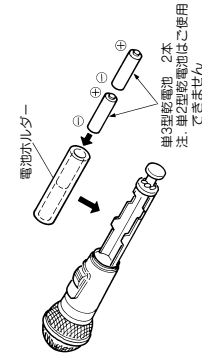
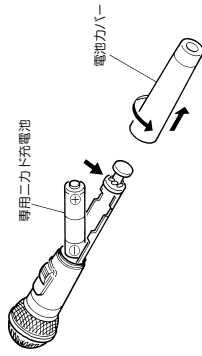
High : 出荷時の設定です。専用ニカド充電で約5時間の連続使用が可能です。使用できる部屋の大きさの目安は 20m 四方です。

Low : 長時間使用する場合に設定します。専用ニカド充電で約8時間の連続使用が可能です。使用できる部屋の大きさの目安は 15m 四方です。

電池のセットおよび交換のしかた

必ず電源スイッチをOFFにしておこなってください。故障の原因となります。

- 乾電池をご使用の場合
本機に付属の電池ホルダーに単3型乾電池を図のように2個直列にいれてご使用ください。
電池の飛び出しにご注意ください。
- 専用ニカド充電電池をご使用の場合
電池をセットするときは、電池の上側（－側）からはめ込みます。
電池を取り外すときは、電池の下側（＋側）から引き出ししてください。



⚠️ 注意

指定以外の電池を使用しないでください。
電池の破裂、液もれにより、故障やけがの原因となります。

⚠️ 注意

乾電池をご使用の場合は、充電しないでください。
電池の破裂、液もれにより、故障やけがの原因となります。

仕様

使用環境	温度 5℃～35℃、湿度 10%～85% (非結露) (付属の専用ニカド充電電池)
電源	DC2.4 V DC3.0 V (市販の単3型乾電池)
外形寸法	直径最大 63 mm、長さ 255 mm (専用ニカド充電電池含む)
質量	約 330 g (専用ニカド充電電池含む)
連続使用時間	High: 5 時間 Low: 8 時間 (専用ニカド充電電池使用時)
使用マイクロホン	単一指向性ダイナミックマイクロホン
最大音圧レベル	130 dB SPL
周波数特性	50 Hz～10000 Hz
コンプレッサ特性	1/2 対数圧縮
赤外線波長	850 nm
変調方式	周波数変調
送信周波数	WM-PH711 2.06 MHz WM-PH712 2.56 MHz WM-PH713 3.20 MHz WM-PH714 3.70 MHz
トーン信号	32.768 kHz
赤外線到達距離	High時: 30 m Low時: 25 m (赤外線ワイヤレスマイクセンサーの正面光軸上)

※本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

専用ニカド充電電池で用上の注意

1. マイクの電源表示インジケータが緑から赤へ変わりましたら電池切れですので、すみやかに充電してください。
2. ニカド電池は、使いきらないうちに充電を繰り返すと、充電状態とは無関係に使用できる時間が短くなるメモリー効果をおこします。その場合は一度使い切ってから充電してください。
3. ニカド電池の寿命は正常な使用で約1年、または充電回数で約500回です。十分に充電されましても通常より早く電池が切れるときは電池の寿命と考えられますので、新しい電池と交換してください。
4. ニカド電池は化学反応を利用しています。
周囲の温度の影響を受けやすいため、充電は必ず10℃～35℃でおこなってください。
この温度以外では充電容量が十分でなく、使用時間が短くなります。
5. 過放電はしないでください。
電池が切れた、または電源表示インジケータが赤になったマイクの電源スイッチを「ON」の状態です長時間放置しないでください。過放電となりニカド電池の寿命が極端に短くなります。
6. 充電後はニカド電池部分が暖かくなりすぎますが異常ではありません。
7. 充電中のマイクをチャージャーから抜き差ししないでください。
その時点から再び充電開始となり、過充電となります。
8. チャージャーをマイクスタンド代わりにして使用しないでください。
チャージャーをマイクスタンド代わりにして、マイクの抜き差しを繰り返しますと、満充電の状態ですぐに充電され、過充電状態となって、電池の寿命や使用時間を短くします。

保証とアフターサービス

保証書 (別添)	保証書は、お買い上げの販売店よりお受け取りください。 「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめかつ、 記載内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
保証期間 お買い上げの日から1年間	補修用性能部品の最低保有期間 赤外線ワイレスマイクWM-PH711/WM-PH712/WM-PH713/WM-PH714の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後8年です。 この期間は、通産省の指導によるものです。 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
修理に関するご相談やご不明な点は	
修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または別紙の「ビクターサービス窓口案内」をご覧ください。	
修理を依頼されるときは	
異常のあるときは、お手数でももう一度、各部の接続、つまみの位置についてお調べください。 それでも異常が懸念ときは、お買い上げの販売店またはビクターサービス窓口へ修理をご依頼ください。	保証期間が過ぎるときは
修理に際しましては保証書をご提示ください。 保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。	修理料金の仕組み
ご連絡していただきたい内容	故障した部品を正常に修復するための料金です。 技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。
品名 赤外線ワイレスマイク 品番 WM-PH711/PH712/PH713/PH714 お買い上げ日 年 月 日 故障の状況 できるだけ具体的に ご住所 付近の目印等も併せてお知らせください。 お名前 電話番号 訪問ご希望日	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合があります。 + 製品のある場所へ技術者を派遣するための費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。
便利メモ 店名 () -	出張修理

●この商品を廃棄する場合は、法令や地域の条例に従って適正に処理してください。

WM-PH711 赤外線ワイレスマイク
 WM-PH712
 WM-PH713
 WM-PH714

お客様ご相談センター

☎ (03)5684-9311 [代表]
〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル

☎ (06)6765-4161 [代表]
〒543-0228 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル

 
日本ビクター株式会社

システム事業部
〒192-8620 東京都八王子市石川町2989-2 電話 (0426) 60-7243 [ダイヤルイン]